

第23回 エコクリティシズム研究会 (2010年夏季)

日時：2010年8月9日(月) 10:00-18:00

場所：広島大学東千田キャンパス (部屋と場所の確認はホームページをご覧ください)

午前の部

開会の辞 伊藤詔子(松山大学)

<総会> 10:00-10:30

<シンポジウム> 10:40-12:40

アメリカ・ルネッサンス期の風景再考——人種とジェンダーを中心に

司会：辻 祥子 (松山大学)

講師：藤江啓子 (愛媛大学) 『『タヒチの女のように』

——ハーマン・メルヴィルの『ピアザ』を読む』

大島由起子 (福岡大学) 「フレデリック・ダグラスとメルヴィルが見たアメリカの風景」

大野美砂 (東京海洋大学) 「ホーソーと風景」

辻 祥子 「都市と自然の風景——リディア・マリア・チャイルドと同時代男性作家との比較」

午後の部

ワークショップ：ポストコロニアル・エコクリティシズムの可能性を探る

<ワークショップ1> 13:20-15:00

MELUS 2009年夏号 (Vol. 34, no. 2) — “Ethnicity and Ecocriticism”

司会：吉田美津 (松山大学)

担当：伊藤詔子、岸野 (早水) 英美(松江高専)、水野敦子 (山陽女子短期大学)、

松永京子 (ペンシルヴァニア州立大学)

<ワークショップ2> 15:10-16:20

MFS(Modern Fiction Studies) 2009年秋号 (Vol. 55, no. 3)

— “*Modern Fiction and the Ecological: the Futures of Ecocriticism*”

司会：横田由理 (広島国際学院大学)

担当：三重野佳子 (別府大学)、中島美智子 (米子高専)

~~~~~  
講演 16:30-17:50

講師 風呂本惇子氏(城西国際大学教授)

『『オメロス』とカリブ海』

司会 伊藤 詔子  
~~~~~

閉会の辞 横田由理